

## ムーディーズによるイタリアの格下げについて

2012年7月13日

### <2ノッチ引き下げ、「Baa2」に>

格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は、7月13日(現地、以下同様)、イタリアの自国通貨建て及び外貨建て長期債務格付けを「A3」から「Baa2」に2ノッチ引き下げました。さらに見通しを「ネガティブ」で継続しています。この格下げは、今年2月13日に「A2」から「A3」に1ノッチ引き下げられたことに続くものです。

### <格下げの理由>

ムーディーズは、今回の格下げの理由として、ギリシャ、スペインからの危機伝染のリスクや海外投資家の資金引き上げの兆候などを背景に、同国の資金調達コストの一段の上昇や市場へのアクセスが閉ざされる可能性が前回格下げ時(2月13日)より高まっている点、および同国経済の当面の見通しが悪化している点を挙げました。

また、見通しをネガティブとした理由として、2013年春に選挙を控えていることや経済環境が悪化していることなどを背景に、構造改革を実行するにあたってのリスクが大きいことを挙げています。

しかし同時に、同国がプライマリー・バランス(基礎的財政収支)の黒字を維持していること、構造改革の進展が中期的に競争力や潜在成長率の改善につながる可能性があることなど、(ギリシャやポルトガルなどの)ユーロ圏周辺国と比較しての信用面での優位性についても指摘しています。

ムーディーズは今後の格付けに関して、経済環境が著しく悪化した場合や構造改革が困難に直面した場合、また外部からの支援を要する状況となった場合には、さらなる格下げもありうるとしています。一方で、政府債務残高の削減を通じて公的財政の不安定さが低減される場合には、格付けへの上方圧力がかかる可能性があるとしています。

### 各格付会社のイタリア長期債務格付け

(2012年7月13日現在)

	直近の格付け変更日	自国通貨建て	外貨建て	見通し
ムーディーズ	7月13日	Baa2	Baa2	ネガティブ
S&P	1月13日	BBB+	BBB+	ネガティブ
フィッチ	1月27日	A-	A-	ネガティブ

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

以上

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会